

小児科

小児科

TEL 022-717-7744(外来)

一部予約制

科長 菊池 敦生



診療科WEB



外来担当医表

小児科は子どもの全身を診る総合診療科です。小児科が担当する病気には成人と異なるこども特有のものが数多く含まれています。

当院小児科では7つの診療グループ(血液・腫瘍・免疫、内分泌、腎臓、先天代謝異常、神經・発達障害、循環器、新生児)による専門分野の高度先進医療を提供し、必要時には各領域間で協力しながら診療を行っています。東北大学病院は東北地区で唯一の小児がん拠点病院に指定されており、小児血液・腫瘍性疾患の専門的医療を提供していることは特色の一つです。また、小児がんを含むさまざまな病気のお子さんやご家族を支えるために、医師、看護師、薬剤師、臨床心理士、院内学級教師、保育士、栄養士、小児専門ソーシャルワーカー、CLS(チャイルドライフスペシャリスト)、長期フォローアップ専任看護師による多職種スタッフが、多角的なケアや支援を行っています。小児科のみでは診療が難しい疾患については、小児外科をはじめとする多くの他科診療科と緊密に連携をとって診療を行っています。さらに宮城県立こども病院をはじめ関連施設と連携して診療する場合もあります。

主な対象疾患

血液・腫瘍・免疫疾患(小児血液疾患、小児腫瘍性疾患、原発性免疫不全症など)、小児神経疾患(てんかん、小児神経筋疾患、発達障害など)、小児腎疾患(ネフローゼ症候群、糸球体腎炎、尿細管機能異常症、先天性腎尿路異常、学校検尿精査など)、小児内分泌疾患(低身長、甲状腺疾患、副腎疾患、性腺疾患、小児糖尿病など)、先天代謝異常症(アミノ酸代謝異常症、有機酸代謝異常症、脂肪酸代謝異常症、尿素回路異常症、ライソゾーム病など)、小児循環器疾患(先天性心疾患、不整脈、川崎病、心筋炎など)、新生児疾患(早産児を含む病的新生児全般)